

|        |                                          |
|--------|------------------------------------------|
| 研究課題番号 | 3-1801                                   |
| 研究課題名  | 先端的な再生技術の導入と動脈産業との融合に向けたプラスチック循環の評価基盤の構築 |
| 研究実施期間 | 平成 30 年度～令和 2 年度                         |
| 研究機関名  | 東京大学                                     |
| 研究代表者名 | 中谷 隼                                     |

## 1. 委員の指摘及び提言概要

それぞれのサブテーマで研究成果を上げており、その点では目標達成は十分にできていると判断している。多くの査読論文の発表や学会発表をされていること、受賞もあることから、学術的な成果が十分に得られているものとする。具体的には、プラスチック循環の評価基盤に関わる、産業連関表を用いた物質フロー、炭素フロー、臭素系難燃剤のフローなど基本的な知見が得られており、それに基づくシナリオも検討されている。臭素系難燃剤のフロー推計や分別収集による費用増加分析を定量的に評価出来たことに魅力を感じる。プラスチックの資源循環の実現、特に動脈側につなげるための基本課題を体系的に多面的に検討した点は高く評価できる。ただし、サブテーマごとの関係が弱く、独自に研究を行っている側面が顕著なところがある。これからも発展させるとすれば、個別ではなく、総合的な研究成果を明確化してアピールすることにもっと取り組んでほしい。

## 2. 採点結果

評価ランク：A